

芝生の管理マニュアル



BalconyDesign co.,Ltd

株式会社バルコニーデザイン

札幌市中央区南11条西13丁目2-12

TEL 011-206-1128 FAX 011-206-1132

HP : <http://www.balconydesign.co.jp>

芝生の管理マニュアル



お庭に植えた新しい芝生は、定期的なメンテナンスを疎かにすると 雑草などが多くなったり、芝生の丈が伸び過ぎるなど、様々な問題に直面してしまいます。

そのような問題が起こらないように、日々のメンテナンス作業を行い、美しい芝生を保っていきましょう。

① 刈り込み作業 (芝刈り作業)

芝生は伸びるに任せておくと、通風などが悪くなり、生育が衰えたり、病害虫の被害を受けやすくなります。芝生は適度な高さ、適度な回数の刈り込みを行うことにより、生育が良くなり、密度の濃い芝生となります。

※刈り込み回数と 刈り込み高さの基準

一般の家庭用芝生は、**2cm ~ 3cm** の刈り高さにするのが、鑑賞上も芝生の生育にも最も好ましい高さとしてされています。

そして **2cm ~ 3cm** の刈り高さを保つためには、芝生が **4cm ~ 5cm** の高さになったら刈り込み作業を行うようにします。

※刈り込み回数は

4月 ~ 8月 = 各月 **3 ~ 4 回**

9月 ~ 11月 = 各月 **4 回**



2ページ

② 目土作業



芝生の上から葉が隠れない程度に薄く専用の土をかけることを、目土といいます。

これは、芝生を維持するために行う作業です。

新しい根が出たとしても、そこに土がなければ根の数も限られてきます。

目土を入れることによって、浮き上がっている根を押さえ、同時に凹凸をならして

芝生を均一に生育させる効果があります。

目土の作業は、刈り込みを行った後、ふるい などを使って 約 1cm の高さ位の厚さ
でまいた後、均します。

一般的には 年 1 ~ 2 回 位が適度な回数です。

ホームセンター または 当社にて、専用の目土材を取り扱っておりますので、
ご確認ください。



③ エアーレーション（穴あけ作業）

芝生も時間が経過するにつれ、踏み圧などにより芝生の下にある土は固くなってしまいます。

土が固くなってしまうと、芝生の根が込み合ったり、土中の 通気性 ・ 肥料 ・ 酸素の取り入れ
排水性が悪化し、芝生の生育状況も弱まってきます。

花壇や畑などは土を耕し、通気を良くしたり出来ますが、芝生はそうはいきませんので、

穴あけ作業（エアーレーション）という作業で土の改善を図ります。

エアーレーション（穴あけ作業）は、専用の道具により 深さ 5 ~ 10cm
間隔は 10 ~ 20 cm 位で、年1回 6月 ~ 10月 が適切です。

④ 除草作業（雑草取り）



芝生には、周りの環境等により雑草の種が飛来し、各種の雑草が生じます。

地道な作業ですが、草取り用の専用道具を使用し まめに雑草取りを行うことが最善です。

又、広範囲な芝生の場合専用の農薬等を使用する場合がありますが、

使用するには専門の知識が必要なため、当社ならびに関係業者にご相談下さい。



⑤ 肥料と水やり

※肥料について

芝生は刈り込みなどによって、葉に貯えられた養分を失ってまいります。

当社 または ホームセンターなどに芝生専用の 有機質肥料 を取り扱っておりますので
状況に応じて使用しましょう。

専用肥料は 窒素 ・ リン酸 ・ カリウム が程よく配分されています。

使用判断は、芝生の色が薄くなった ・ 生育の元気が無い ・ 芝生の無い部分が目立つようになった
芝生の伸び方が まばらになった などです。

年間の使用回数は、一般的に 2回 ~ 3回 ほどです。

専用肥料の注意書きをよく読み、撒き過ぎ等に注意して使用してください。

肥料の撒くタイミングは、刈り込み後です。撒いた後は必ず水やりを行ってください。

※水やりについて

水やりは回数は少なくとも、一度にたっぷりやるが一番大切です。

晴天の続く真夏には、朝か夕方に 1日 ~ 2日 ごとに水やりをしましょう。

気温が低くなりましたら、3日 ~ 4日 ごとにやりましょう。但し、共に雨の日は除いてください。

水やり時期は 一般的に4月後半 ~ 10月前半まで です。(但し、その年の気温により変化します)

以上 芝生の管理について必要なことをまとめてみました。解らない事などありましたら
遠慮なくご相談下さい。それでは より良い ガーデニングライフを。